

2023年度
学校だより
第9号

しもね

牛久市立下根中学校
令和5年10月16日
文責 校長 立花勝行

2学期始業式

～ 自分を磨こう！！ ～

2学期のスタートです。始業式では、「自分を磨こう！！」という話をしました。自分の心と身体を磨くことが、必ず誰かの役に立つことに繋がると話をしました。例えば部活動。これからどんどん練習の時間が短くなります。しかし、自分の時間は増えます。そこでどう技術を磨くかがポイントになります。個人の技術を向上させることができれば、必ずチームのためになります。このように、自分の身体と心を磨くことで、きっと誰かのためになれると話しました。勿論、心を磨くことが誰かのためになることは言うまでもありません。一人一人が自分の心と身体を磨くことで、「十人十色 ～笑顔あふれる世界一幸せな下根中～」を目指してほしいと思っています。

今日から2学期が始まりました。この学期は、私たち三年生にとっては中学校最後の学期です。これまでの学期のように、終わってから悔やむことのできない学期だと思えます。一学期は正直、だらけてしまったことや自分で立てた計画を最後までやり遂げられなかったことがありました。また、下根中での学校生活が残りわずかであることにも気付けずにいました。今振り返ってみると、勿体ない時間の使い方をしてしまったなど感じます。2学期では後悔しないために、勉強面、生活面どちらにも精一杯取り組みたいです。

勉強面では、やはり受験に向けての勉強をしっかりとしていきたいです。一月には私立受験があり、さらに昨年までは三月だった県立受験が二月に予定されていて、とても過密な日程となっています。だからこそ、授業では今以上に集中して課題と向き合い、実力向上につなげていきたいです。そして、試験当日に全力を出し切れるような計画を立て直したいです。

生活面では、下根中の生徒でいられる残り数か月間で沢山の思い出をつくりたいです。先日行われた体育祭では、全生徒で実施する競技が加わるなど、にぎやかな体育祭となりました。さらに、最高学年となって同級生や後輩と協力して他の団と戦ったことは、すごくよい思い出となりました。来月にある華秋祭も、学級そして学校が一つとなり、全員が楽しめる行事になって欲しいと思います。

最後になりますが、下根中に入学して、あっという間に二年半が過ぎてしまいました。それを考えると卒業する日は瞬く間に来ってしまうと思えます。幸せな気持ちで卒業を迎えるために、今以上に、一日一日の生活に意味をもたせ、充実した最後の数か月を過ごしていきたいと思えます。【3年生代表】



二年生に進級し、中堅学年として先輩達の支えとなり、後輩達の後押しができるように普段から規則正しい生活や昨年の自分よりも大人になるという目標をもって生活してきました。

この約半年で、頑張ってきたことは、時間を意識することと、周りを見て行動することです。一年生の比は、時計を見て行動せず授業に間に合わなかったり自分勝手に行動したりして、周りの人に迷惑をかけることが多々ありました。しかし、進級してから時間を意識し、周りを見て行動できるようになってからは遅れる事なく授業に間に合うようになり、人に迷惑をかけることも少なくなりました。(略)

次に、清掃をより丁寧に行っていきたいです。そのために、一学期では守れないときもあった黙動清掃を、2学期ではより意識して、すみずみまできれいにしたいです。一日の終わりに行われる清掃は一日を振り返る時間であるとともに自分たちが使った教室や廊下などを集中して、きれいにする時間です。10分間ではありますがこのような時間を大切にしていきたいです。さらに、部活動では、人に頼りすぎないようにしたいです。(略)



来年は最高学年になるという意識をもって、今年立てた目標を達成できるよう努力を重ねていきたいです。そして、自分も周りも幸せな学校生活を送っていきたいです。【2年生代表】

小学校から中学校に進学して緊張した場面がいろいろとありましたが、約半年たって中学校生活にも慣れて、できるようになったこともあります。しかし生活していく上で課題も見つかりました。そんな課題もふくめて一学期の振り返りをしていきたいと思います。(略)

時間を守って行動することがあまりできませんでした。静かにする場面で友達としゃべってしまい先生に注意されてしまうことがありました。二学期では集中する場面では静かに、休み時間などでは楽しくすごすというメリハリをつけた生活をしていきたいです。(略)

中学生になって部活動が始まりました。僕はサッカー部に入部して尊敬できる先輩に出会いました。部活に入りたての時に片付けの仕方や試合前の準備の方法を優しく教えてくれました。僕もこれから入ってくる一年生に対して優しく教えてあげることができるような先輩になりたいです。来年は、今の二年生にとって最後の総体があります。チームに貢献できるようにがんばっていききたいです。【1年生代表】



避難訓練

～ 竜巻 ～

本校は生徒達の防災意識を高めたいと考えています。さらに、生徒達には「考える」ということを大切にしてほしいと思っています。そこで、ミサイルからの避難訓練に引き続き、体育祭の練習時に「竜巻」からの避難訓練を実施しました。「そんなの起こるわけない」ではなく、「いつ何が起こるか分からない」という意識をもってほしいと思っています。



総合的な学習の時間(3年生)

～ 牛久市活性化プロジェクト ～

今年度も3年生は、総合的な学習の時間に「牛久市活性化プロジェクト ～持続可能なまちづくりを目指して～」をテーマに学習を進めています。まず始めに、県や市のことを知らない就先へは進めません。茨城県や牛久市の現状はどのようになっているのか？茨城県や牛久市はどのようなことを考えどのような事業を推し進めているのかを知らなければなりません。そこで、県の出前授業を活用し、県の現状や考えを聴くことにしました。9月8日(金)に茨城県政策企画部計画推進課の方にお越しいただき、茨城県のことについて詳しく話をいただきました。これからは、牛久市のことをよく知り、持続可能なまちづくりを目指した提案を考えていく予定です。



校内授業研修会

～ 埼玉大学 北田先生をお迎えして ～

今年度は埼玉大学の北田先生を初めてお迎えして校内授業研修を実施しました。初めてお迎えする先生ということもあり、いつにも増して緊張感のある研修を行うことができました。北田先生からは、授業の流れにやや問題があるとご指摘をいただきましたので、今後改善し、生徒達により質の高い授業を展開していきたいと思っています。



教育実習生からのメッセージ

～ より一層先生になりたいと思えた ～

9月4日(月)から4人の教育実習生を迎えました。当然、全員が教師になることを熱望しており、たった2週間でしたが、意欲満々で教育実習に臨んでくれました。そんな4人が学校を去る際、黒板にさまざまなメッセージを残していきました。その中には、たくさんの感謝の言葉が残されていました。その中には、「より一層先生になりたいと思えた」というコメントもありました。「下根中生が、将来の教師を育てたんだなあ」と思いながら読ませてもらいました。きっと、生徒に寄り添うことのできる、立派な教師になってくれることと思います。

